

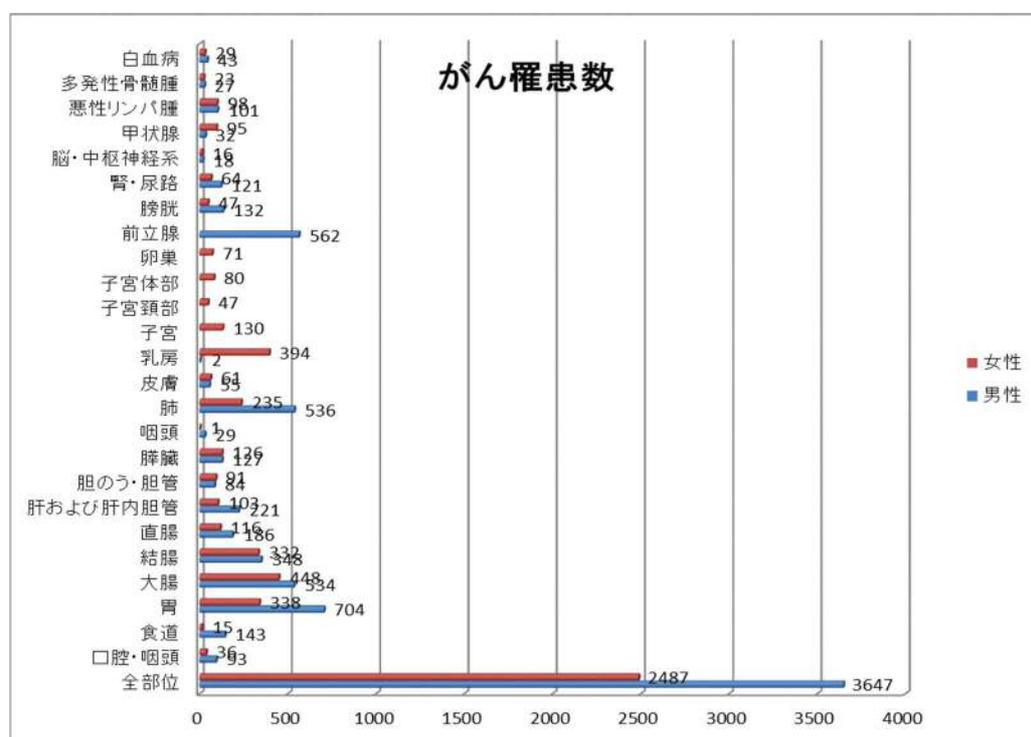
がん情報サロンボード

2018/05/28

がん情報サロン 富田 明人

島根県のがん登録

平成26年（2014年）のがん登録の結果が公表された。島根県のがん患者数は男性3674件、女性2487件で合計6134件であった。



* 部位別患者数・患者割合

がん罹患数の多い順に部位別にみると男性は ①胃がん（704）、②前立腺がん（562）、③肺がん（536）、④大腸がん（534）、⑤結腸がん（348）の順であった。

女性は①大腸がん（448）②乳がん（394）、③胃がん（338）、④肺がん（235）、⑤子宮がん（130）となっている。

全国のがん罹患患者数の多いのも食道がん、胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、乳房がん、で島根県も同様な傾向を示している。

*がんの発見経緯

腫瘍が発見された経緯について分析すると、自主的に検診するがん検診・健康診断・人間ドック等の構成比は13.9%にすぎなかった。他の疾患で経過観察中に発見された罹患者は33.1%、不明が51.8%である。自主検診で発見されたのは乳房(23.7%)、前立腺(22.3%)が高く、経過観察中に発見されたのは、胃(35.7%)、肝および肝内胆管(60.3%)。肺(41.7%)前立腺(43.8%)となっている。この結果から直ちに検診制度の評価はできないが検診の手法、精度管理の向上を検討する必要があると思われる。

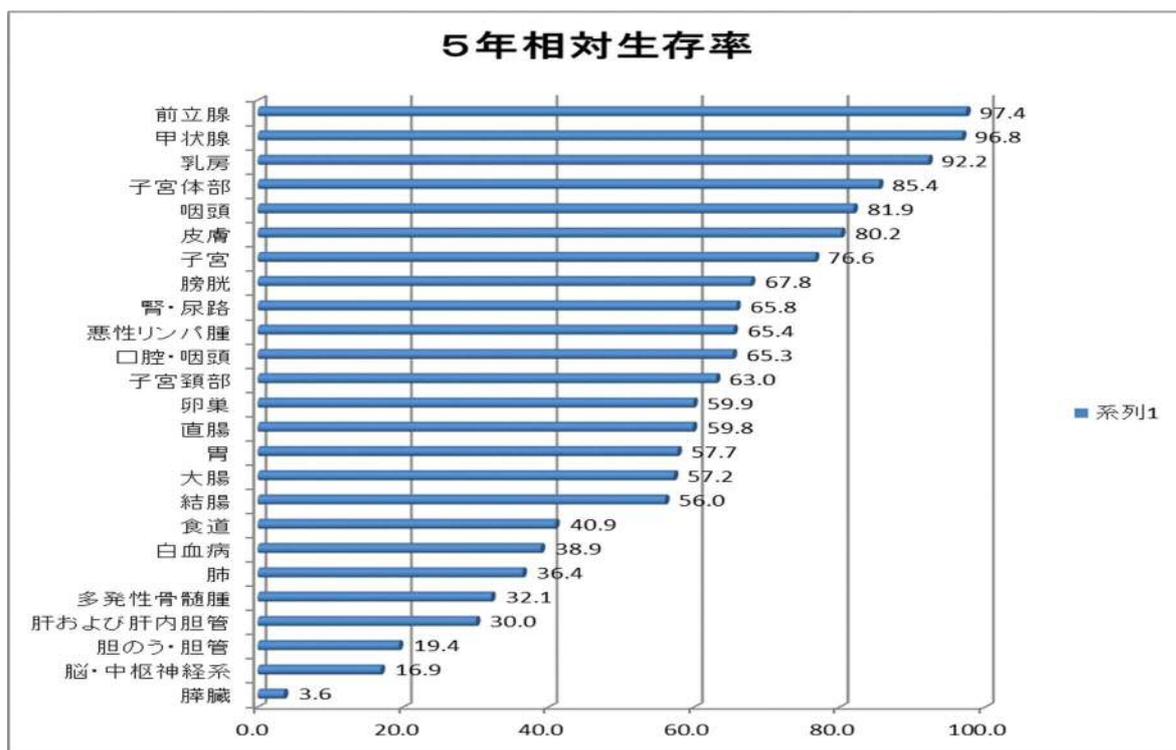
がんの発見経緯 部位	集計対象数	がん検診・健康 診断・人間ドック	他疾患経過観 察中	剖検発見	その他	不明
全部位	6,043	13.9	33.1	0.1	1.1	51.8
口腔・咽頭	126	4.0	15.0	0.0	0.0	80.2
食道	156	14.7	24.4	0.0	1.3	59.6
胃	1,029	19.3	35.7	0.0	0.5	44.5
大腸	968	16.5	27.7	0.1	1.0	54.6
結腸	670	14.8	30.9	0.1	0.9	53.3
直腸	298	20.5	20.5	0.3	1.3	57.7
肝および肝内胆管	317	4.1	60.3	0.4	1.9	33.4
胆のう・胆管	170	4.7	29.4	0.0	3.5	62.4
膵臓	247	3.6	36.0	0.0	2.8	57.1
咽頭	29	0.0	17.2	0.0	0.0	82.8
肺	760	15.5	41.7	0.0	1.3	41.4
皮膚	114	0.9	15.8	0.0	0.0	83.3
乳房	395	23.5	13.9	0.0	1.5	61.0
乳房(女性のみ)	393	23.7	14.0	0.0	1.5	60.8
子宮	129	8.5	17.8	0.0	0.8	72.9
子宮頸部	47	12.8	21.3	0.0	0.0	66.0
子宮体部	80	6.3	16.3	0.0	1.3	76.3
卵巣	69	4.3	20.3	0.0	1.4	73.9
前立腺	555	22.3	43.8	0.2	0.2	33.5
膀胱	176	1.1	24.4	0.0	0.6	73.9
腎・尿路	182	9.9	50.5	0.5	1.6	37.4
脳・中枢神経系	34	0.0	14.7	0.0	5.9	79.4
甲状腺	125	16.8	34.4	0.0	0.8	48.0
悪性リンパ腫	196	6.6	26.0	0.0	0.5	67.9
多発性骨髄腫	50	8.0	40.0	0.0	2.0	50.0
白血病	72	1.4	37.5	0.0	1.4	59.7

*がんの進行度

がんの臨床進行度では、限局 45.5%、リンパ節転移 8.0%、隣接臓器浸潤 16.2%、遠隔転移 18.8%、不明 11.5%である。限局にとどまっている割合をみると胃 59.6%、肝および肝内胆管 56.6%、咽頭 66.7%、皮膚 86.6%、乳房 61.6%、膀胱 61.9%等である。遠隔転移の高いのは膵臓、肺、卵巣、悪性リンパ腫等である。

進展度						
部位						
	集計対象数	限局	リパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明
全部位	5,951	45.5	8.0	16.2	18.8	11.5
口腔・咽頭	127	33.9	16.5	29.9	4.7	15.0
食道	157	39.5	7.0	24.8	16.6	12.1
胃	1,031	59.6	7.7	9.4	16.3	7.1
大腸	969	42.1	14.7	14.9	19.1	9.3
結腸	671	41.4	14.3	16.7	18.6	8.9
直腸	298	43.6	15.4	10.7	20.1	10.1
肝および肝内胆管	318	56.6	2.2	14.8	9.1	17.3
胆のう・胆管	171	15.2	1.8	50.9	18.7	13.5
膵臓	249	6.4	2.0	34.9	45.4	11.2
咽頭	30	66.7	6.7	10.0	0.0	16.7
肺	763	33.4	9.4	10.0	36.3	10.9
皮膚	115	89.6	0.0	1.7	2.6	6.1
乳房	395	61.3	18.5	4.6	6.8	8.9
乳房(女性のみ)	393	61.6	18.6	4.1	6.9	8.9
子宮	129	50.4	3.1	29.5	5.4	11.6
子宮頸部	47	31.9	4.3	42.6	8.5	12.8
子宮体部	80	62.5	2.5	22.5	3.8	8.8
卵巣	71	31.0	0.0	29.6	23.9	15.5
前立腺	558	56.1	1.1	21.9	10.4	10.6
膀胱	176	61.9	1.1	13.1	4.0	19.9
腎・尿路	183	50.8	1.6	22.4	13.7	11.5
脳・中枢神経系	34	47.1	0.0	17.6	2.9	32.4
甲状腺	125	38.4	29.6	6.4	2.4	23.2
悪性リンパ腫	197	21.8	0.0	17.3	45.7	15.2
多発性骨髄腫	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
白血病	6	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7

* 5年相対生存率



がんの5年相対生存率は全体では56.6%であった。部位別では、生存率が90%を超えるものは前立腺、甲状腺、乳房で、一方20%に満たないものは胆のう・胆管、脳中枢神経系、膵臓である。

5年生存率とがん進展度と対比してみたが、一部のがん種を除き限局にとどまっているがん種の5年生存率が高い傾向にある。

このことからがん治療には早期発見と早期の治療が肝要であると思われる。

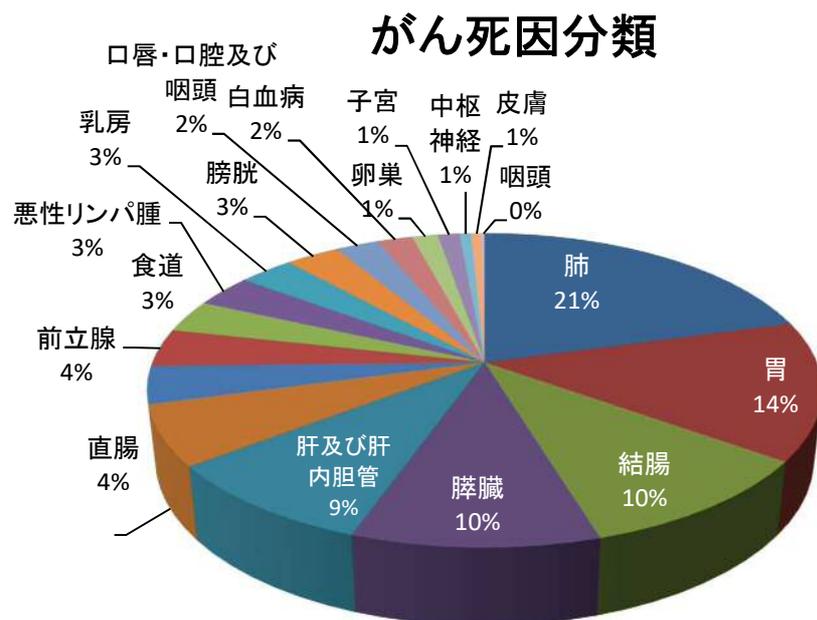
*受療内容

患者にとっては今後の治療についての関心度は高い。部位別の治療実績を収録した。近年新しい抗がん剤の開発が進み化学療法のウエイトが増えている。

受療内容 部位	集計対象	外科的 治療	鏡視下 治療	内視鏡 的治療	放射線 療法	化学 療法	内分泌 療法	その他の 治療	特異的 治療なし 不明
全部位	6,055	25.1	16.0	12.4	9.3	28.6	8.9	4.2	29.1
口腔・咽頭	127	4.9	0.0	2.4	33.9	39.4	0.0	2.4	33.1
食道	157	10.2	12.1	27.4	31.2	40.1	0.0	0.6	26.8
胃	1,031	24.0	15.2	33.9	0.1	19.8	0.0	0.7	23.6
大腸	969	31.0	37.3	15.4	2.0	32.5	0.1	1.0	20.6
結腸	671	33.2	37.9	14.3	0.3	31.4	0.0	0.7	20.6
直腸	298	25.8	35.9	17.8	5.7	34.9	0.3	1.7	20.8
肝および肝内胆管	318	7.2	6.6	1.9	1.3	38.1	0.0	1.8	39.0
胆のう・胆管	171	28.7	1.8	32.2	0.6	22.2	0.0	0.8	40.4
膵臓	249	22.5	3.6	17.3	7.2	46.2	0.0	36.7	39.8
咽頭	30	13.3	0.0	0.0	66.7	60.0	0.0	3.3	23.3
肺	763	5.9	31.6	0.1	13.9	37.0	0.0	1.7	34.9
皮膚	115	76.5	0.0	0.0	1.7	3.5	0.0	0.0	21.7
乳房	395	75.4	0.3	0.0	28.9	35.2	59.0	0.0	15.9
乳房(女性のみ)	393	75.3	0.3	0.0	29.0	35.4	59.0	0.0	16.0
子宮	129	62.0	0.8	0.0	22.5	39.5	2.3	0.0	22.5
子宮頸部	47	36.2	0.0	0.0	55.3	44.7	0.0	0.0	31.9
子宮体部	80	78.8	1.3	0.0	3.8	37.5	3.8	0.0	13.8
卵巣	71	64.8	0.0	0.0	0.0	56.3	0.0	0.0	26.8
前立腺	558	3.0	16.7	1.4	12.4	2.5	51.3	0.4	25.6
膀胱	176	10.2	0.6	50.0	11.4	20.5	0.0	11.4	34.7
腎・尿路	183	19.7	30.6	0.5	1.6	12.6	0.0	2.7	42.1
脳・中枢神経系	34	32.4	0.0	0.0	32.4	38.2	0.0	0.0	50.0
甲状腺	125	60.8	0.0	0.0	10.4	0.0	13.6	0.0	40.8
悪性リンパ腫	197	6.6	0.5	0.0	6.6	55.8	0.0	4.1	37.1
多発性骨髄腫	50	2.0	0.0	0.0	8.0	56.0	0.0	12.0	36.0
白血病	72	0.0	0.0	0.0	1.4	52.8	0.0	9.7	47.2

*がんの死亡者数及び死亡原因

島根県の人口動態統計によると平成27年の死亡者総数は9,604人、悪性新生物（がん）による死亡者は2,529人であり、死亡者総数に占める割合は26.3%であった。部位別の死亡者数をみると肺481人、胃332人、結腸241人、膵臓234人、肝および肝内胆管213人の順であった。



*資料は島根県のがん登録（平成26年集計）島根県健康福祉部 健康推進課を使用した。

（富田）